

令和3年1月29日



担当課	中央卸売市場
担当者	菅野・佐川・西林
電話	(073) 431-3161
内線	7056

## 海外4地域への輸出について 中央卸売市場を経由し水産物をアジアに出荷します

和歌山市中央卸売市場では、平成29年から農水産物の輸出を促進しており、輸出に向けた勉強会や商談会に取り組んできました。昨年からは、コロナ禍で飛行機が休止し、輸出が止まるなど環境が一変しておりましたが、本市は、変化した輸出の流通環境に対応すべく、場内事業者向けに輸出チャレンジ補助金制度を策定し、新たな販路の開拓に取り組んで頂いております。

今回、市場の事業者が2030年に輸出額3,000億円を目指すPPIC（パン・パシフィック・インターナショナルクラブ）と共に、海外4地域でのテスト販売と和歌山市の水産物のPRを行います。

輸出国・地域	タイ（バンコク）、シンガポール、香港、台湾（台北）
輸出日時	令和3年2月2日（火）～4日（木）
現地販売予定日	令和3年2月5日～ （春節企画として販売予定）
輸出品目	和歌山市中央卸売市場で取り扱う鮮魚を中心とした水産物等
輸出を行う事業者	卸売事業者 株式会社 うおいち和歌山 支社長 永井 徳一 仲卸事業者 カネナカ水産株式会社 代表取締役社長 中井 一統
現地販売者	PPIH（パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス） の各店舗
販売方法	和歌山市の水産物や水産業の画像や動画を利用して和歌山市の水産物をPRしながら店頭で販売予定。



画像はイメージです